

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～天草市立栖本中学校・上天草市立大矢野中学校での実践～



【天草教育事務所発】

「親の学び」プログラムと総合的な学習の時間との連携 「自分の進路を見つめてみよう」

§ 2: ○○中生のハローワーク

自立への一歩

～自分の進路を見つめてみよう～



① 講座用プレゼンテーション（自立への一歩）



② 自分達の考えを意見交換、発表



③ 社会的自立について自分の考えを交流



④ 自分たちの考えを全体で共有後、まとめ

【講座の説明】

中学校の授業（総合的な学習の時間等）において、「親の学び」プログラムトレーナーがゲストティーチャーとして進行し、「次世代編 プログラム9：高校生のハローワーク～自分の進路を見つめてみよう～」を参考に、中学生向け講座を実践し、自分の将来について考えました。

～ 授業の流れ ～

- ① 学習の意義・説明（各校担当者より）
「親の学び」プログラムの実践
- ② アイスブレイク
（しあわせジャンケン・すごろくトーク他）
- ③ ○○中生のハローワーク～自立への一歩～
「自分の進路を見つめてみよう」
- ④ 授業のまとめ

【次世代編を受講した生徒さん方の感想】

今回、親の学びプログラムの次世代編を受講して、とても楽しく、色々なことを学べて受講して良かったと思いました。アイスブレイキングや色々なゲームを通して、自分が考えていることだけでなく、様々な考え方があることが分かりました。また、「身辺自立」と「社会的自立」の2つの観点から、自分がまだまだできていないこと、そして、これから頑張らないといけないことが分かりました。これからの生活に生かせることもあると思うので、学んだことを頭に置いて生活していきたいです。

このプログラムを受講してみて、社会的自立はよくできていたけど、身辺自立が親任せにしているところが多かったので、これから、大人になっていく中、このままではいけないと思うので、もっと普段から意識しながら生活していきたいと思いました。「しあわせジャンケン」をすることで、みんなの心が一つになってとても楽しかったです。また、他の人の違う意見が聞けたので良かったです。

【親の学び講座を実施してのコメント】

- 次世代編は教科等とリンクしている内容が多く、中学生でも十分活用できると感じた。特に、情報安全についての学習はタイムリーな内容であり、効果も高いと感じた。
- ゲストティーチャーが入ることで、授業の雰囲気が変わり、授業では踏み込めない心情面を深めることができた。